

東大和市立第一中学校学校だより



かがやき

水と緑の花咲く学び舎 第一中学校

令和6年9月18日 5号  
校長 立川 裕  
校電 042-561-2326

## 「夢を叶えるために脳はある」より

校長 立川 裕

夏休みに「夢を叶えるために脳はある」(池谷裕二著)という本を読んだのですが三つの学習方法の紹介がありました。始業式では「困難学習」の話をしました。見て覚えるより、書いて覚えるほうが良いという学習方法です。これは人間は入力より出力の方が記憶の定着が良いということ。見るが入力、書くが出力です。そして学習はつらければつらいほど深く定着する。という話でした。今回は残りの「地形学習」「交互学習」について話をしたいと思います。「地形学習」の例は90センチ先のかごに入れる玉入れに向けての練習に関してです。90センチだけで練習したより、60センチと120センチで練習した方が結果が良いそうです。2つの距離から練習する方法に、なぜ地形学習と名前をつけたかと言うと、力の入れ具合の勾配を学習するからだそうで、練習したのは2点だけれど、2点以外の事まで学習できるイメージです。「交互学習」とは、一言で言えば勉強する順番が大切ということです。例えば美術の授業で代表的な画家の作風を覚えるという実験があります。Aと言う画家について学習し、終わったら次にBという画家の学習。Bも習得したら次はCDと続けていく。こういう学習法をブロック学習と呼び、学校の勉強は、主にブロック学習の方法で設計されています。一方で複数の画家から、作品を1枚だけ見せて学ぶ。それが済んだら、次は別の画家のある作品を学ぶ。順番はめちゃくちゃだけれどとにかく様々な画家の絵を1枚ずつ次々に学習していく。消化不良になるかもしれないけれど、とにかく総量としてすべての画家について同じ分量を学びます。しばらく経ってから試験をして、どちらの点数が高いかを検証すると交互学習の方が好成績を残すということです。人はブロック学習のほうがよく学べたと考えそうですが单元ごとにテーマを絞って順にすすめるブロック学習と、单元をまたいで横断的に学習する交互学習では交互学習の方が効果的だそうです。ブロック学習では、やった気になり、分かった!と思うことで思考は停止してしまいうらしいです。これからは学校でも教科横断的な学習にしっかりと取り組んでいくようにしたいです。

この本では、「将来はヒトの脳が進化したり、人工知能がもっと進歩しているかもしれない。どんな世の中になるかわからないが、一番大切な能力は『適応力』だ」といっていました。そしてどんな状況でも対応できる順応力や柔軟性を培うためには、楽しむ力、ご機嫌に生きる力が必要だということです。色々なことにチャレンジして、失敗して、また挑戦できることを楽しめるようになりたいですね。最後に著者の好きな言葉が紹介されています。

## 「知好楽」

知識があるだけの人は好きでやっている人にはかなわない。好きでやっている人は楽しんでやっている人にはかなわない。という言葉です。

## 校内サポートルーム『はばたき』

令和6年度から東大和市教育委員会の不登校対策の一環として、市内における不登校及び不登校傾向等の児童・生徒について、各学校の実態に応じた支援の充実を図るため、校内サポートルームを設置しています。本校には体育館となりに従来からあるサポートルームとは別に、毎週月曜日に図書室に校内サポートルーム『はばたき』を設置しています。詳しくは担任または養護教諭、副校長までお問い合わせください。

<校内サポートルーム案内より>

さまざまな原因や理由で、学校に行きにくくなった市内の小中学生のための場所として、一中内に『サポートルーム』がありましたが、今年度より、一中の校内にも新設されました。毎週（月）曜日には指導員が来ています。

\*自分のペースで学習したいなあ

\*少人数の中で学習したいなあ

\*教室の中に入るのに、ちょっと勇気がいるなあ

\*わからないところを聞きながら学習したいなあ

などなど…

そんな人は、校内サポートルームで

学習してみませんか？

※お問い合わせは担任または養護教諭、副校長まで（tel：042(561)2326）

※場所は（一中 図書室）です

※ご来校の際に、お気軽にお立ち寄りください

## 令和6年度全国学力・学習状況調査から

4月に令和6年度全国学力・学習状況調査(文部科学省：3年生)が実施されました。その結果について紹介します。数学は全国平均を上回り、国語についても東京都、全国との差も縮まりました。

令和6年度全国学力・学習状況調査

平均正答率

	本校	全国	東京都
国語	56.0%	58.1%	61.0%
数学	54.0%	52.5%	57.0%

生徒質問の結果についても一部を紹介します。

	当てはまる・どちらかといえば当てはまる		
	本校	全国	東京都
国語・数学の勉強について			
国語の勉強は好きですか	72.0%	64.3%	63.8%
数学の勉強は好きですか	60.1%	57.2%	58.7%
	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した		
今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	74.6%	72.0%	72.9%
今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	56.9%	50.0%	53.2%
	当てはまる・どちらかといえば当てはまる		
自分には、よいところがあると思いますか	78.8%	83.3%	83.4%
将来の夢や目標を持っていますか	66.1%	66.3%	64.4%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.8%	95.2%	93.9%
学校に行くのは楽しいと思いますか	86.4%	83.8%	83.0%
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	93.2%	89.8%	89.6%

この結果からも学習について意欲的に最後まであきらめず取り組むことができる生徒が多くいます。学習については導入されたAI型学習ソフトの積極的な活用を進めていき、個に応じた学力の定着を図っていきます。

生徒質問では「学校に行くのは楽しい」「幸せな気持ちになることはある」と答えた生徒が多くいる一方で、「自分のよいところがある」については全国・東京都平均よりも少し低い結果となりました。また、「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という質問では『3時間以上』が12.7%と都平均13.7%とさほど変わらないのに対し、『全くしない』と答えた生徒は11%と都平均6%を大きく上回る結果となりました。「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか」という質問では『4時間以上』と答えた生徒は23.7%で都平均18.2%を超え、2時間以上を超える生徒は60%を超える現状があります。家庭学習やスマートフォンの使用などこれからも家庭と協力していく必要があります。

## 部活動等・生徒の活動1

<吹奏楽部> 第64回東京都中学生吹奏楽コンクール 金賞  
東京都代表として10月12日に行われる東日本大会に出場が決まりました。

<サッカー部> 第48回東大和市立中学校体育大会

第2位

<バドミントン部> 夏季1,2年生第8,10,11ブロック(Eブロック)大会

女子シングルス 第2位

<男女バスケットボール部> 第48回東大和市立中学校体育大会

男子 第2位 女子 第2位 優



## 部活動等・生徒の活動2

<陸上部> 第57回青梅市陸上競技選手権大会

種目	順位	記録
女子中学1年100m	第3位	14秒47
女子中学1年200m	第1位	30秒07
女子中学1年200m	第2位	30秒62
女子中学2年200m	第1位	28秒56
女子中学2年砲丸投	第1位	7m27
女子中学低学年4×100m	第2位	57秒58



## 9・10月の予定

9月					10・11月の主な予定	
日	曜	学校行事	日	曜		学校行事
16	月	敬老の日	1	火		<b>10月</b> 16日(水) 研修会 25日(金) 合唱コンクール (ハミングホール) 28日(月) スケアードストレート (交通安全教室) 29日(火)から 3年生・I組 三者面談 <b>11月</b> 5日まで 3年I組面談終 6日 中教研 7日 専門委員会 11日 生徒会朝礼 13日 職員会議 14日 避難訓練 20~22日 期末考査 24日 EAST-J(3年) 30日 I組校外学習
17	火	3年振替休日	2	水	研修会 3カット 午前授業 給食あり	
18	水	一中学区研修会 2カット 午前授業 給食あり	3	木	専門委員会	
19	木		4	金		
20	金	生徒会役員選挙	5	土		
21	土	道徳授業地区公開講座	6	日		
22	日	秋分の日	7	月	生徒会朝礼	
23	月	振替休日	8	火		
24	火	振替休業日	9	水	職場体験(2年) 職員会議	
25	水	学年会	10	木	職場体験(2年) 安全指導	
26	木	中間考査 給食なし	11	金	第2回進路説明会(3年) 職場体験(2年)	
27	金	中間考査 給食なし	12	土		
28	土		13	日		
29	日		14	月	スポーツの日	
30	月		15	火		
SC 佐々木先生 毎週火曜日 國本先生 毎週木曜日						

### お知らせ

- ・3年所属の石関翔一郎教諭が9月より11月まで3ヶ月間の育児休業に入ります。12月から復帰予定です。
- ・社会科講師玉田厚先生が病気治療のため1学期いっぱい退職されました。後任に9月より木村太一先生が着任し2年社会科を担当します。
- ・市スクールカウンセラーが2学期より勤務します。佐々木明子先生です。勤務日は毎週火曜日で時間は9時30分から18時の予定です(勤務時間は変更する場合があります)。